

◆ グループワークの課題

『 家族の協力がなく、介護サービスの無い曜日に服薬が困難となっている事例 』

◎ どうしたら服薬が可能になるのか？（実際のケースで、現在困っている）

（介護サービスの工夫）

- ・ 転倒の危険性もあることから、デイサービスの利用。
- ・ 訪問看護を利用し、その日のヘルパーをずらして対応。
- ・ 2か所のヘルパーを使う、仕事の内容を見直し、サービス時間を分けて毎日入ってもらう。
- ・ 小規模多機能サービスの利用。
- ・ 在宅指導で薬剤師が月に何度か訪問する。
- ・ 飲めない曜日の薬を昼食後に変更し、通所系サービスを入れて対応。

（声かけの工夫）

- ・ 朝食後薬を昼食前に変更、ヘルパーに声かけしてもらう。
- ・ ヘルパーに翌日の薬を玄関先に置いてもらい、地区ふれあいや宅配弁当訪問時に声かけしてもらう。
- ・ 土日に利用している宅配弁当のスタッフに、服用の声かけをしてもらう。
- ・ 夫の教育、声かけをお願いする。

（介護保険外サービス）

- ・ 介護保険外のサービスではあるが、ファミリーサポートの利用。

（家族の協力）

- ・ 県外の子供に電話で声かけをしてもらう。
- ・ 家族はどうしてほしいのか気持ちを確認し、もっと関わってもらう。

■ 意見を受けての講師コメント

医療より介護保険の話が肝だったように感じた。私もこのようなことが大事だと考えており、例えば用法を変えるということ。それには医師の協力が不可欠。そしてそれを活かすためには、ヘルパーさんなどの協力も必要。皆さんからの意見は、大変ヒントになった。